

国語科 小学校5年

単元名 「ベンチの一日」

本時の流れ（第3時）

学習を振り返り本時のめあてと見通しを持つ。

- ・前時に学習したことを想起する。
- ・本時の目標と、課題について理解する。

例文を読んで、あらすじをくわしくする方法を考える。

- ・例文を読んで、あらすじをくわしくしている言葉や部分に線を引く。
- ・線を引いたことをもとにして、あらすじをくわしくする方法や工夫についてグループで話し合う。
- ・グループで話し合ったことを全体で交流し整理する。

ワークシートはこちら

CLICK

様子や気持ちなどを付け加えて、自分の構成メモをくわしくする。

- ・付け加えることを付箋に書いて、構成メモに貼り付ける。（個別）
- ・くわしくした構成メモをペアで交流し、よくなった点などを互いに伝え合う。（ペア）
- ・ペアで話し合ったよくなった点について全体で交流し整理する。（全体）
- ・ペア交流で気付いたことなどを付け加えて、構成メモを完成させる。（個別）

学習を振り返り、今後の見通しをもつ。

- ・本時の学習を振り返って、分かったことやできるようになったことや、次の時間に向けてのめあてをノートに書いて、交流する。

本時の目標

- 表現の効果などについて確かめたり工夫したりしながら、構成メモに様子や気持ちを書き加えて、物語をくわしくする。

【本時のめあて】

- ・あらすじをくわしくする方法や工夫を考えて、構成メモを書き上げよう。

【指導のポイント】

- ・例文の分析を行う際は、文章を豊かにするには、会話、音、様子、気持ちなどを入れていくとよいことに、気付くよう指導する。
- ・構想メモをくわしくするときは、会話や、音など各自が入れやすい所から書きこむよう指導する。
- ・構想のメモの交流に関しては、机間指導により、各自の書いたところのよいところを示し、確認できるよう指導する。
- ・全体交流の際には、前の文と比べて、どちがうかを他の人に分かるように、発表するよう指導する。

「活用の力」を育てる評価の視点

- ・例文分析で理解した、会話、様子、気持ち、音を使った言葉を、積極的に使っているか、評価する。
- ・自分や友達の記事表現の工夫に気付いたりそれをもとに構成メモに書き加えたりしているか、評価する。

単元の流れへ

授業展開例へ

評価問題

HOME